

2017年11月20日
日本生命保険相互会社

「平成29年度（第35回）IT賞」 ITマネジメント賞の受賞について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）は、公益社団法人企業情報化協会（IT協会）が主催する「平成29年度（第35回）IT賞」において、ITマネジメント賞を受賞しました。

当社では、先端ITを活用したお客様サービスの向上や業務プロセスの高度化に向け、各領域で実証実験や業務への組込を推進しています。金融機関窓口販売商品の事務領域では、当社グループ会社のニッセイ情報テクノロジー株式会社の技術支援を受けて導入したRPA（Robotic Process Automation）※を活用し、社内でも先行して保険事務の自動化に取り組んでいます。

今回の受賞は、早期にRPAに着目して効率化を実現した点や、RPAに「日生ロボ美」という親しみやすいニックネームを付けて擬人化し、職場の一員のように浸透を図る等の工夫が評価されたものであります。

なお、表彰式典ならびに受賞記念講演は、2018年2月8日（木）・9日（金）に開催される「第33回IT戦略総合大会（ITMC2018）」にて行われる予定です。

以上

※パソコン上での作業等を仮想ロボットが自動的に処理する技術

IT賞について

わが国の産業界において、“ITを高度に活用したビジネス革新”に顕著な努力を払い成果を挙げたと認めうる企業、団体、機関および個人に対して、公益社団法人企業情報化協会（IT協会）が授与するもの。35回目となる今回は、計33社29件が受賞しました。

▽詳細はIT協会のホームページをご参照ください。

<https://www.jiit.or.jp/information/detail/info35itaward.html>

